

# 2025年度 科学実験教室開催について

---

公益財団法人KDDI財団  
2025年4月



助成額

100万円(上限)

使途内容

\* 使途の対象について判断に迷われる場合には、お手配前に事務局までお問い合わせください。

対象

- 実験器具、部品代    \*汎用性の高いもの(PCなど)は不可
  - 印刷代(含むテキスト制作)、通信費(送料等)
  - TA(大学生、大学院生)アルバイト代(地域による適正金額)
  - 参加者損害保険料
  - 参加者、TA(大学生、大学院生)の昼食代、成果発表会などでのお茶、お菓子代  
(一日当たり 1,300円程度／人・税別)  
\*引率者(保護者)は対象外。TAの昼食代は、昼食時間を挟む講座の場合のみ充当可。  
\*KDDI財団・KDDI関係者への昼食等の配慮は不要です。
- \*助成金の一般管理費(オーバーヘッド)への充当は認めておりません。  
必要に応じて「オーバーヘッド免除申請書」をご提出ください。

対象外

- ノベルティ購入費
- 配布袋購入費
- スタッフ用ユニフォーム
- 運営関係者の懇親会(反省会等) など

## 留意点

- 原則、助成金の追加支払いはいたしませんので、申請時に必要経費を計上してください。
- TAの方の昼食代、参加者への茶菓代について、一人当たり単価(1,300円/税別)を超過することの無いようご注意ください。※複数日にわたり開催の場合は、一日、かつ一人当たり1,300円(税別)です。
- 使途は合計額ではなく、内訳(明細)を記してください。使途明細は、大学の帳票をご提出ください。
- 一講座あたり10名以上が参加する講座が助成対象となります。
- 残額は当財団に返金いただきます。

申請フロー

4月

- KDDI財団より当年度の開催計画、実施担当者の確認
  - 関連資料の送付
    - └ ①実施申請書 ②寄附申込書(記入例) ③オーバーヘッド免除申請書(記入例) ④実施報告書
- \*「オーバーヘッド免除申請書」は、必要に応じてご提出ください。

開催2ヶ月前

- ① 弊財団より送付される所定の申請フォーマット「①実施申請書」を起票・捺印のうえ、PDFでメールにて提出
- ② 弊財団より「決定通知書」と「受諾書」を送付
  - └ 「受諾書」を起票・捺印のうえ、PDFでメールにて提出 \*助成金は大学への寄附金となります。
- ③ 助成金の振込(必要書類受領後、約20日程度要します)

開催後

開催後1ヶ月後を目安に、「④実施報告書」を提出  
\*財団所定のフォーマット、使途明細は大学の帳票をご提出ください。

KDDI財団(共催)、KDDI株式会社(後援)との連携について

- 地域メディア(新聞やTV等)の取材呼び込み(当財団にて取材依頼書を作成 → KDDIより配信・呼び込み)
  - 開校時間帯(含む昼食時)にKDDI株式会社のスマホ利用に関する啓発活動、地域活動等の紹介
- \*実施を見送る場合もございます。

ご質問や不明点などがございましたら、以下までお問い合わせ下さい。

KDDI財団 助成事業事務局

[grant@kddi-foundation.or.jp](mailto:grant@kddi-foundation.or.jp)